

創業当時から脈々と伝わる大切な価値観を
THE ESPEC MIND として体系的に取りまとめ、
あらゆる意思決定や活動の指針として企業活動を行っています。

起点

公器として、より良い価値交換を目指す

企業の存在理由

そもそも企業とは公器であり、人々や社会の期待に応えるために存在するものです。エスペックも同様「より確かな生環境を提供すること」を社会的使命として存在しています。さらに、ステークホルダーとの価値交換をより良いものにしていくことが社会的装置としての価値を高め、人々の幸せ実現の一助となると私たちは考えています。

使命

環境創造技術でより確かな生環境を提供

エスペックが追求すべき永遠のテーマ

エスペックは「環境創造技術」を核とする事業で「より確かな生環境を提供する」ことを使命としています。生環境とは、全ての生き物が生きていくための環境、あるいは目的を持って作られた機器がその機能を十分発揮できる環境のことです。生環境という言葉は私たちが自らつくり出した言葉です。それはエスペックの事業が独創的であるからに他なりません。

スタイル

プログレッシブ

ミッションの実現に向けた企業姿勢

エスペックの企業活動のあるべき姿、それは「プログレッシブ(進取的)」です。かつて先達が「環境試験器」という言葉もない時代にそのニーズを察知し、事業のかなめとしたように、プログレッシブであることは私たちが大切にしてきた企業姿勢であり、次代に受け継ぐ伝統でもあります。プログレッシブとともに、リアルな(誠実な)、オープン(開放的な)、フェア(公正な)といった企業姿勢も大切にしています。

宣言

エスペックが社会に約束すること

良き社会の一員としての誓い

企業活動の範囲が拡大するなかで、順守すべきものや尊重すべきものを明確にしました。それらは「遵法」「文化」「人権」「環境」「啓発」です。例えば「遵法」という考え方において、私たちは法を犯さない範囲であれば何をやってもいいという訳ではありません。法の上に社会規範や良識、人々の考えといったものがあり、エスペックはその領域で活動を行います。また、国や地域が異なれば倫理規範などの解釈に違いがみられることがしばしばあります。その場合はより社会性が高い活動を選択することとしています。「文化」「人権」「環境」「啓発」においても同様に、これらの事柄を積極的に守り、育てる決意を「宣言」というかたちで社会に表明し、実践しています。

エスペックのサステナビリティに関する考え方

— 持続可能な社会に向けた貢献 —

企業理念 THE ESPEC MINDとサステナビリティ

企業理念THE ESPEC MINDには二つの重要な考え方が基本にあります。一つは「企業は公器」であること。企業とは社会の期待や人々の幸せに貢献する「社会的な装置」と定義し、私たちは事業や企業活動を通じて社会に貢献する企業でありたいと考えています。二つ目は、エスペックは「ステークホルダーとの価値交換性の向上を目指す」ということです。これは、私たちと関わり合う顧客や株主、従業員、取引先、地域社会などのステークホルダーのみならず、お互いにとってより良い関係を築いていきたいということです。また、私たちは社会の一員として果たすべき役割を「環境創造技術でより確かな生環境を提供すること」としています。これを実現する製品やサービスの提供により社会の持続可能な発展に貢献したいと考えています。私たちは「遵法」「文化」「人権」「環境」「啓発」を積極的に守る決意を企業理念の中で「宣言」という形で表明し、実践しています。このように、サステナビリティに関する考え方は、私たちの企業理念THE ESPEC MINDの中に脈々と流れています。

私たちはこのような価値観のもと持続可能な社会に貢献することを目指しています。

ESPEC Vision 2025

私たちは創業以来、時代時代において「こうありたい」「こうなりたい」という夢、ビジョン、目標を設定し、それに向かって挑戦し、成功と失敗を重ねながら今日のエスペックを築いてきました。これからの未来、私たちはどのような会社、チームになりたいのか、どのような事業を展開し価値を生み出していくのか。2025年を達成年度に設定した私たちのあるべき姿をESPEC Vision 2025としてまとめました。ESPEC Vision 2025では、将来像に加えて新たにステークホルダーごとにビジョンを設定（P.7参照）しています。社会の公器としての責任を全うするための私たちの覚悟の表れでもあります。ESPEC Vision 2025は私たちをさらなる成長へと導く未来の道標です。ビジョンを全社員に発表し、実現に向け全力で取り組んでいます。

ESPEC Vision 2025 / 将来像

エスペックの姿

- グローバルに〈環境〉をインテグレートするエスペック
- 先端技術の安全・安心に貢献する企業
- クリエイティビティとバイタリティにあふれる成長企業

エスペックの事業

- 世界の先端技術にとって不可欠な存在となっている
- 新ニーズへの一番乗りとなっている
- 世界の市場における強力な販売・サービス体制を持っている

エスペックの文化

- 冒険心にあふれた構成員の活動によって、より「プログレッシブ」な文化が実現している

2025年度 連結業績目標

- 売上高 600億円以上
- 営業利益 60億円以上
- 営業利益率 10%以上

エスペックのステークホルダー・エンゲージメント

— ステークホルダーとの価値交換性の向上に向けて —

企業理念THE ESPEC MINDの基本的な考え方である「会社は社会的装置である」「エスペックはステークホルダーとの価値交換性の向上を目指す」を実践していくために、ステークホルダーとのエンゲージメントを大切にしています。そのため、エスペックが2025年までに果たしたい「約束」をステークホルダーごとに設定しました。私たちは、これをもとに各ステークホルダーとのエンゲージメントをより強化していきます。

私たちは、社長をはじめ役員が参加するラウンドアップ研修会を実施し、社員と一緒にエスペックの未来や目指す姿について考え、討議を行っています。このような研修会を通して私たちは経営層と社員とのコミュニケーションを深め、良質な企業文化の醸成に取り組んでいます。



ビジョンを理解・共有するための研修を実施

ESPEC Vision 2025／ステークホルダーとの約束

エスペックと従業員

- 貢献に応じた明瞭な分配と待遇
- 意欲と能力ある人材への多彩な「成長支援」と「活躍機会の提供」
- 多様なワークスタイルに対応する環境の整備

エスペックと顧客

- どこよりも最適な機能のひと足早い提供
- 常に進化し続けるパートナー

エスペックと株主

- 成長機会の永続的探求
- 現在と将来の的確な発信
- 「説明できる経営」の堅持

エスペックと取引先

- フェアな取引
- 提案・意見の歓迎

エスペックと地域社会

- 地域社会の文化と伝統の尊重
- 能動的かつ良質なコミュニケーション

ESPEC Vision 2025と中期経営計画(StageI～Ⅲ)

